

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日:平成28年6月21日

作成者:村上 由布紀

会議名: 第4回 D 安心して暮らせる公共交通を考えるプロジェクト推進会議

日時: 平成28年6月6日(月) 午後8時00分から9時20分まで

場所: 中洲会館 2階 大ホール

出席者: 津田、小林、川村、大塚、石原、田中、南平、奥野、萩野、森田、上路、中西、棚上

出席者(行政): 館長、会館主事

使用資料: 次第、もーりーカー利用状況(3、4、5月)、アンケート自由記述欄まとめ、
中洲学区全体アンケート調査まとめ

議題

- ・レインボータクシー乗車感想
- ・代表者でまとめた自由記述意見の報告
- ・学区全体結果の分析について
- ・その他
- ・次回の会議について

会議要旨

内容

●レインボータクシー乗車感想

<委員1>

- ・4月中に往復で利用した。支障なく乗車できた。
- ・乗務員から利用が少ない、車庫に戻ると時間が足りない(洗車ができない)と聞いた。

<委員2>

- ・5月連休中に往復で利用した。
- ・往路では、レインボータクシー乗車後、バスが遅れていて、5分ほど待った。電車に乗る人からしたら、乗り継ぎはまどろっこしい。
- ・復路では、守山駅からバスに乗車し、ローソンからレインボータクシーを利用した。バス停からレインボータクシー乗車場所まで横断歩道を2回渡らなければならなかった。

<委員3>

- ・5月30日に往復で利用した。
- ・普段バスに乗らないから、バスに乗るときは緊張した。整理券をとり忘れた。
- ・復路では、レインボータクシーに3人乗車した。
- ・年をとると乗降が多いのは大変。時間厳守のものは特に。
- ・車の維持費がなくなるとタクシーの利用を検討する。

<委員4>

- ・5月23日に往路で利用した。
- ・乗務員から、利用が少ないと聞いた。
- ・もーりーカーをさらに利便性よくした方が利用しやすくなる。

(裏面に続く)

決定事項

引き続き、各自治会からの代表者で各設問をまとめていく。

次回以降について

第5回会議:6月28日(火)19時30分～
・アンケート中洲学区全体結果のまとめ

会議要旨

内容

<委員5>

- ・5月13日に往路で利用した。
- ・おうみんちで降車し、歩いて帰ってきた。
- ・乗務員へ通勤通学の利用ができない理由を聞くと、定員超過で何台も用意する必要があるためと答えられた。また、利用が少ないと聞いた。

<委員6>

- ・乗車できなかったため、幸津川バス停に停車していたレインボータクシーの乗務員に話を聞いた。乗務員は、利用してもなかなか帰ってきづらいことと、利用が少ないことを話された。
- ・通勤通学の枠を外してよいのでは。

<委員7>

- ・成人病センターに行く際に利用しようと思ったが、時間が合わなかった。

<委員8>

- ・5月13日に往復で利用した。
- ・復路のバスが遅れており、守山北中学校前のバス停に着いて横断歩道を2回渡っているところ、レインボータクシーが発車してしまった。乗務員に手を振ったが気づいてもらえず、ローソンから自宅まで歩いて帰った。
- ・乗換えが十分にできる時間を確保するよう、市で取組んでほしい。早く歩けない高齢者は特に大変。

<委員9>

- ・6月2日に往復で利用した。
- ・良い乗務員だった。
- ・守山駅の乗り場にレインボータクシーの時刻表がなかった。レインボータクシーの利用を促進するためには、乗降バス停以外にも時刻表を掲示すべき。
- ・乗務員と話していて、バスが10分以上遅れるとレインボータクシーは発車せざるをえない様子。

<その他意見>

- ・バスの利用時に小判手形があると聞いたので、広報して利用率をあげたら良いと思った。

●代表者でまとめた自由記述意見の報告(「アンケート自由記述欄まとめ」参照)

●学区全体結果の分析について

- ・自由記述欄はまとめたが、アンケートの各設問の分析ができていない。
- ⇒引き続き、各自治会からの代表者で各設問をまとめていく。

<アンケートのまとめに対する意見>

- ・今までのまとめ方では、高齢者に限定している雰囲気があるが、高齢者に限定しなくてもよいのでは。視点をどこに置くのか。
- ・アンケートの大設問ごとにまとめると見やすくなるのでは。
- ・アンケートのまとめでは、アンケートの目的等も記載する。